

携帯電話固定用自助具の製作

1 相談内容

相談者は、電動車いすを利用しており、これまで車いすテーブル上に会話補助装置を置いてコミュニケーションをとっている方です。前回、携帯電話固定用自助具を製作して使っていただいていたのですが、携帯電話自体の角度を変えて、もっとキーを押しやすくしてほしいという要望、相談がありました。

2 利用者プロフィール

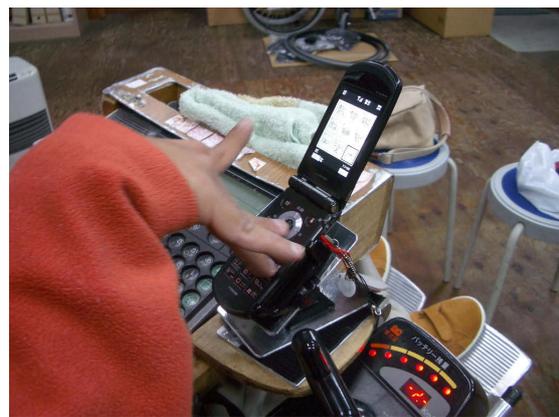
40代男性、脳性まひのある方で身体障害者手帳1級です。一人で暮らしています。働いているときや外出時は電動車いすを利用し、自宅内では座椅子を使用しています。ヘルパーに入ってもらって電動車いすへの移乗のほか、家事援助や入浴介助をしてもらっていません。

3 対応

ホームセンター等で購入した自動車車内に取り付ける携帯電話固定具2種類を改造して1つにまとめることにしました。その固定具はバネの力で携帯電話をはさんで固定する方式になっていました。アルミ板にその固定具を貼り付け、もう1枚のアルミ板に角度が変更できる台座を貼り付けて、2種類のそれぞれの部品を利用して製作しました。トーキングエイドの右側に車いすテーブルを支える板があり、そこにマジックテープを貼り付け、また台座を付けたアルミ板の裏にもマジックテープを貼り付けて自助具全体が固定できるようにしました。



製作した携帯電話固定用自助具



携帯電話使用中の様子

4 結果

本人は、問題なく使用することができました。携帯電話のキーを押し角度が変えられて操作しやすく、とても良いという感想をいただきました。